



令和2年度

園だより

文京区立根津幼稚園



笑顔をつなぐ2学期に

園長 小岩井 聡

長い暑い夏休みを終え、子どもたちの笑顔と歓声が幼稚園に戻ってきました。今年度は、夏季臨時登園日を設けましたので、一足早く夏休みが明けたように感じます。園庭で水遊びを楽しむ子どもたちの姿は、いつもの夏と何ら変わりはありません。ただ、プールの中に入れない、密集はできるだけ避ける、遊び終わった後の手洗いは十分に行う。という約束を除けばですが。

夏休み明けは、例年ですと、夏休みに何をしたか？楽しかった夏の思い出は？という話が聞かれます。しかし、今年度は遠くに出掛けるということを自重された方も多いと思います。遠くに旅行にも行けず、田舎にも帰れず、地域のお祭りもなく、遊園地なども相変わらず入場規制が掛かっています。夏休みならではのイベント的な夏の思い出は少ないかもしれません。でも子どもたちは、この夏食べたアイスクリームの話、公園に行った話、お家で家族で水遊びをした話などたくさんしてくれます。コロナ禍の夏といういつもと違う夏に戸惑いを感じていたのは大人の方かもしれません。子どもたちにとっては夏休みを十分楽しむに足ることはいっぱいあったようです。

この2学期、幼稚園もコロナ対策を整えながら、夏休みを元気に過ごした子どもたちのように、しっかりと前向きに物事を捉えていきます。運動会や遠足などの行事も例年通りの取組にはなりません。できなくないことを憂い、ため息をつくより、制約のある中でも工夫次第で楽しめることは必ずあります。そういったことを、保護者の皆様方、地域の皆様方のご理解とご協力をいただきながら取組みたいと思います。

こういう時代だからこそ、人に優しくなれるといいですね。在り来たりかもしれませんが、優しくなれることで笑顔が増えます。笑顔はみんなの心を元気にします。心が元気であれば、だれかを責めたり、下を向いたりするような行動は減っていきます。

「つなぐ 育む 根津幼稚園」しっかりと笑顔をつなぎ、育んでいきましょう。そして、「チームねづ」として保護者の皆様、地域の皆様と力を合わせて、子どもたちのために教職員一同頑張っていきたいと思います。



ほし組と鈴木先生



りす組と堀井先生



はな組と船水先生

臨時登園日スペシャルとして、日替わりで先生たちが各学級を回ってお楽しみを見せました。担任以外が学級に来ることは子どもたちにとっては不思議な感じだったようです。